

2018年9月14～16日 四日市東日本大震災支援の会 第60回派遣 熊本県西原村仮設住宅サロン活動 活動報告

2018年11月29日
四日市東日本大震災支援の会 代表 鬼頭浩文

われわれ支援の会は、熊本県西原村において、2016年5・7・9・11月、2017年3・5・7・9・11月、2018年2・3・5・6月に、避難所支援、村内見守り活動、仮設住宅でのサロン活動などの緊急救援・生活支援・復興支援活動を行ってきた。2018年8月には、災害公営住宅への入居が始まり、9月までに約70世帯が新しく建設される災害公営住宅へ引っ越した。第60回となる活動は、西原村の仮設住宅の3か所の集会所で交流会を行った。

<活動概要>

■西原村仮設住宅でのお茶会&足浴交流会

(A・D棟2か所の集会所でお茶会、B棟で子供交流会)

参加者：16名

費用負担：高校生・大学生13,000円（学生スタッフ6,000円、ドライバー0円）

★活動日の昼食・夕食を支給（その他の食事は各自負担）

★宿泊(素泊まり)；熊本県山鹿市山鹿1838「旅館巳喜(みき)」電話0968-43-5178

<スケジュール概要>

★9月14日(金)

21:00 四日市大学9号館集合

21:30 四日市大学出発（四日市大学バス停裏の職員駐車場）

★9月15日(土)

09:00頃；西原村仮設住宅到着

10:00～16:00 ボランティア⇒萌の里で土産購入⇒旅館巳喜 入浴&宿泊（夕食は旅館で支給）

★9月16日(日)

6:30 旅館出発 帰路 ⇒ 18:00頃大学帰着

